

三密対策

# まずは分散避難

避難所には多くの方が来ます。三密を避けるため、自宅の浸水リスクを把握し、避難所以外へ「分散避難」ができるか事前に検討をお願いします。  
問い合わせ先 災害対策課 災害対策係 ☎ 3880-5836

## STEP 1 足立区洪水ハザードマップで、自宅の浸水リスクを確認



河川(荒川、利根川、江戸川、中川、綾瀬川、芝川・新芝川)ごとに水害を想定。避難方法を考えるために、まずは自宅や周辺の浸水する危険性を把握しましょう。お持ちでない方には企画調整課、区民事務所で配布しています。くわしくはお問い合わせください。問い合わせ先 企画調整課 企画調整担当 ☎ 3880-5349



▲区のホームページでも閲覧可

### 避難方法の判断ポイント!

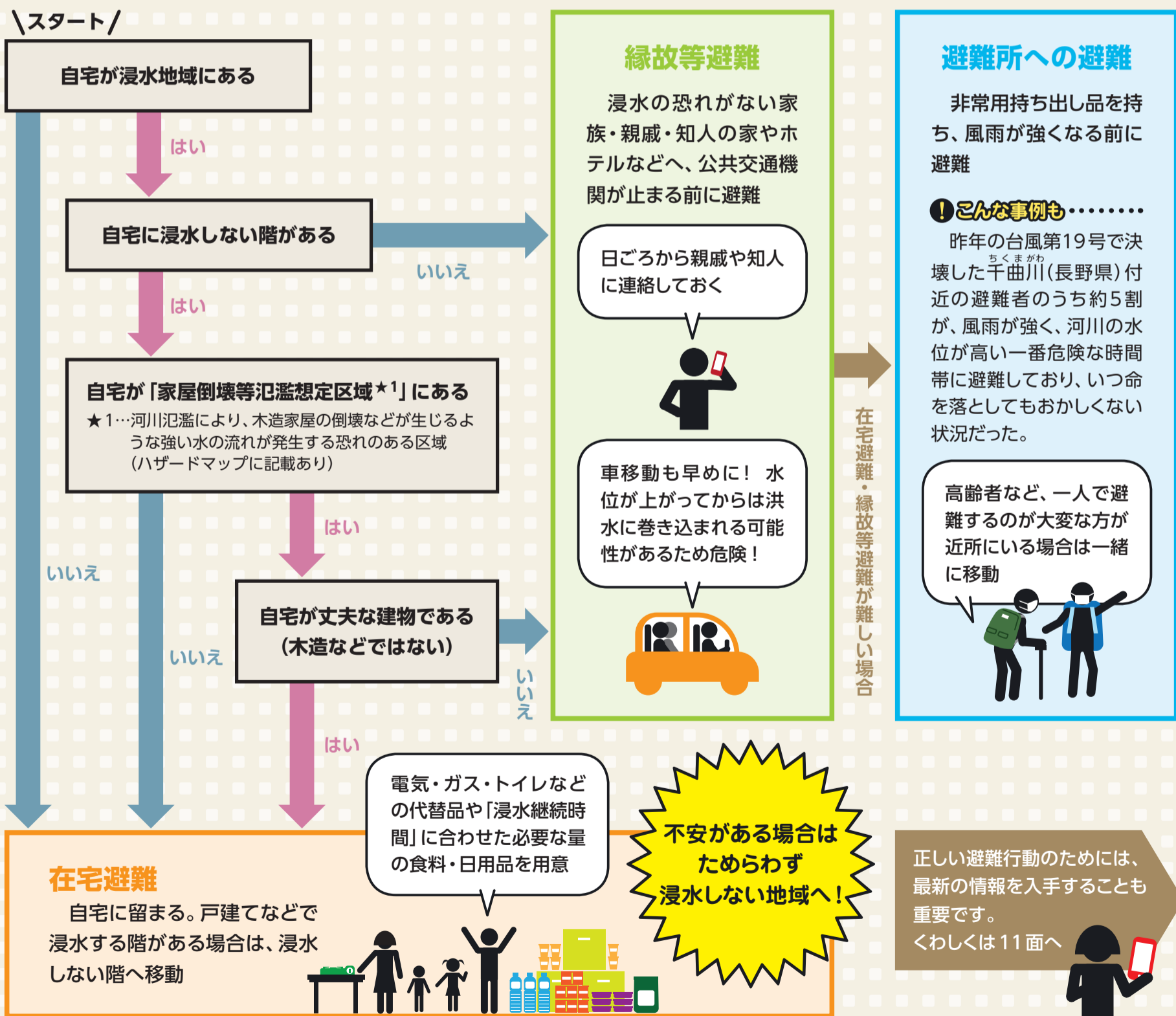
- ✓ 浸水深
- ✓ 浸水継続時間

河川ごとに確認して、ハザードマップの「避難行動メモ」に記入しておこう!

例えば、荒川氾濫時、千住地域の最大浸水深は、5m以上(3・4階まで浸水)の所もあれば、3~5m(2階まで浸水)の所も。自宅の場所や住んでいる階などで、避難方法を考えることが重要です。

## STEP 2 自宅の浸水リスクを踏まえ、避難方法を検討

自宅の「浸水深」「浸水継続時間」を把握したら、下記のフローチャートを参考に避難方法を考えましょう。



いざ避難

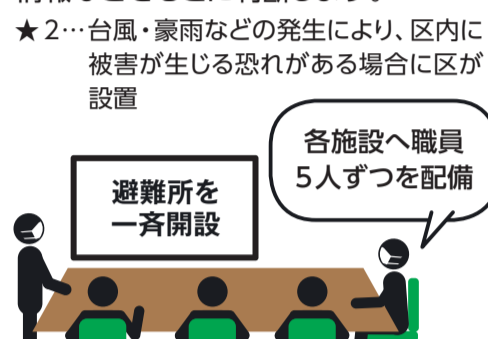
# 避難所でのルールを守る

必ずルールを守り、避難者同士で助け合い円滑な運営にご協力ください。  
問い合わせ先 災害対策課 災害対策係 ☎ 3880-5836

開設/受け付け

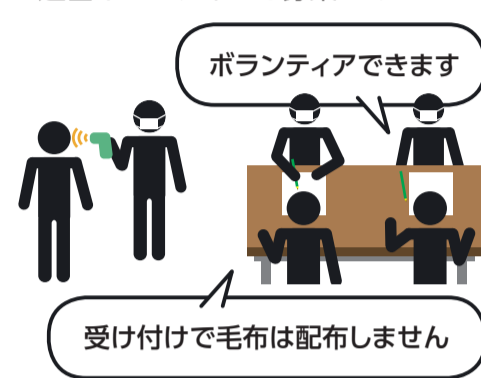
### 災害対策本部\*2が避難所開設を決定し、区職員を配備

荒川氾濫が予想される場合、避難所(区立小・中学校など)を一斉開設します。そのほかの河川の場合は、気象情報などをもとに判断します。  
★2…台風・豪雨などの発生により、区内に被害が生じる恐れがある場合に区が設置



### 受け付けで避難者カードに住所・氏名などを記入

そのほか、下記のことを行います。  
・検温の実施 **感染症対策**  
・運営ボランティアを募集 など



### ペット動物との同行避難

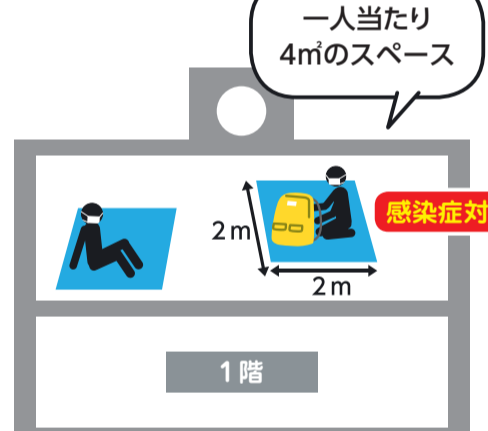
受け付け時にペット登録カードを記入し、ペット動物用居室へ。飼い主とは原則居室が異なります。  
ケージ、リード、エサ、シートなどは必ず持参してください。



避難中

### 避難所の居室は浸水しない最上階から利用

浸水する階にある体育館は、受け付けなどで一時的に使用する場合を除き、使用しません。



### 37.5℃以上の方は居室を分ける **感染症対策**

受け付け時に検温し、37.5℃以上の熱がある方の居室分けを行います。



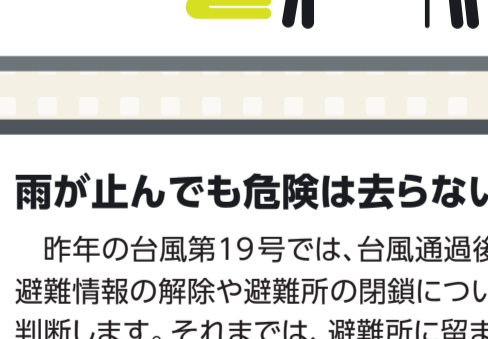
### 避難当日の食料・水の提供は行いません

区の備蓄品は河川が氾濫し、避難の長期化が見込まれる場合に使用します。2食分の食料(火やお湯を使わないもの\*3)や水、タオルなどは必ずご持参ください。  
★3…乳幼児用のミルクなどを除く



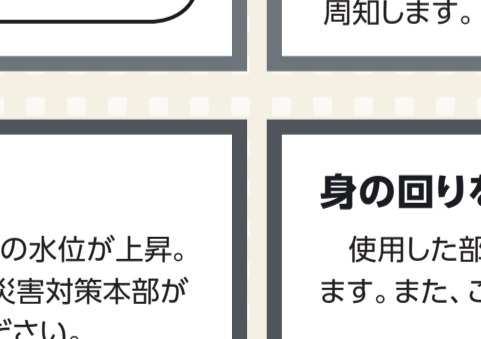
### 物資受け取りは避難者自身で

毛布などの物資は、避難者が受け取りに来てください。自分で受け取りに来るのが難しい方は運営ボランティアが手伝います



### 最新の情報を確認

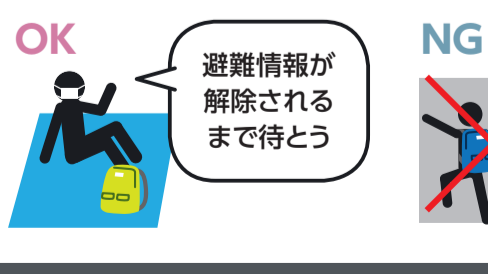
校内放送や掲示板などで災害対策本部からの情報を周知します。



閉鎖

### 雨が止んでも危険は去らない

昨年の台風第19号では、台風通過後に河川の水位が上昇。避難情報の解除や避難所の閉鎖については、災害対策本部が判断します。それまでは、避難所に留まってください。



### 身の回りを清掃し、ごみは各自で持ち帰り

使用した部屋の清掃や毛布などの返却にご協力をお願いします。また、ごみは原則お持ち帰りください。

